

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：特別養護老人ホームしおさい新館

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護

日 時：令和7年6月6日（金曜日）10時00分～11時00分

場 所：しおさい会議室

出席者：5人

利用者代表	0人	知見を有する者	0人
利用者家族	1人	大田市職員	1人
地域住民の代表	1人		
事業所職員（職名：施設長、主任）			2名

報告事項：

利用状況

- ① 入所者の人数 20名（退所2名 入所2名 定員20名）
- ② 要介護度 要介護5 10名 ・ 要介護4 9名
要介護3 1名
- ③ 男女比率 男性3名 ・ 女性17名
- ④ 年齢 66歳～99歳 平均89.5歳

介護状況

- ① 起き上がり全介助 16名
- ② 胃瘻 0名
- ③ 排せつ全介助 19名
- ④ 普通入浴：チェアインバス：ストレッチャー入浴 0名：15名：5名
- ⑤ 肺炎入院 0名
- ⑥ 褥瘡 1名
- ⑦ 重度拘縮 0名
- ⑧ 苦情相談 0件
- ⑨ 身体拘束 0件
- ⑩ 受診以上の介護事故 0件

1、課長挨拶

施設内にインフルエンザやコロナウィルスの罹患者なく、感染状況が落ち着いている。逝去についても件数少なく、落ち着いている。

ご家族等から要望があり、今月から面会制限の緩和を行っていく方向。

2、感染状況

	感染対応の概要	
	インフルエンザウイルス	新型コロナウイルス
利用者罹患	0名	0名
職員罹患	0名	0名
受診・入院	0名	0名
介護	通常対応中	
面会	通常対応中 一般：面会室 4・5月 213件（本館含む） 看取り：直接面会	
外出	外部受診：家族協力によるもの0名 施設送迎によるもの1名 一時帰宅：1名	

3、ユニット活動状況

毎年4月17日に行われる仁摩八幡宮の例大祭が今年も行われ、しおさいも参加した。入居者の方々には中庭で子供神輿を出迎えて頂いた。

今年は7自治会の神輿が練り歩き、活気のある子供たちの声に入居者の方々も笑顔になられた。

4、意見交換

(地域住民) 食事については、入居者の方々全員で一緒に召し上がっているのか。

→(主任)感染に気を付けながら、何台かのテーブルに分かれて少人数のグループで食事を摂って頂いている。

(地域住民) 要介護4の方は、自分で食事が食べられるのか。

→(主任)個人差があるが、平均的にはご自身で召し上がり、時々お手伝いが必要な方が多い傾向。

(施設長) 介護度の高い方が多い為、日中居室で横になり休まれる方も多い。臥床中の様子観察として、眠りスキャンをすべての居室に設置しており、睡眠の状態や体調の変化を観察できるようになっている。市内でも、徐々に導入している施設が増えているようだ。

(地域住民) 過去に大森の方へ外出されたと聞いたが、今後もそのような取り組みを行う予定があるのか。

→(主任)今年度も、気候の良い秋頃に企画したいと考えている。

(地域住民) 大森の清水寺(せいすいじ)さん付近に新しくバリアフリー対応のトイレが整備されている。外出する際には、利用されると良い。

(市役所) 次回の会議では、職員の研修・委員会開催状況・発生した事故について報告があがると良いのではないかと。

→(主任)次回の会議内容にもりこむこととする。

(地域住民) 今後の高齢人口増加については、そのような予測がたてられているか。

→(市役所)75歳以上の人口は6年度～8年度の予測では微増となっている。

(地域住民) 人口に対して医師の数が足りているのか。

→(市役所)医師の高齢化や後継者不足で、不足する見込み。

5、その他

○面会について

6月9日より、入館制限を緩和し居室内で面会をして頂けるようになる。詳細について、施設から書面配布予定。

○施設内巡回について

今年度は、8月と12月にお願いすることとなった。

次回予定 令和7年8月1日(金曜日)10時～11時